

東大阪市立郷土博物館 平成27年度特別展示

東大阪の 寺跡と信仰

平成27年9月17日(木)～12月6日(日)

午前9時30分～午後4時30分

毎週月曜日・祝日の翌日は休館

東大阪市立郷土博物館 小展示室

■記念講演会

「瓦からみた東大阪の古代寺院」

近畿大学文芸学部文化・歴史学科教授

網 伸也 氏

11月15日(日) 午後2時～午後4時

東大阪市立郷土博物館 ロビー

定員 40名 申込制

9月16日(水)午前9時より受付開始

(定員になりしだい締切)



近鉄奈良線瓢箪山駅下車
東へ徒歩約20分
客坊谷ハイキングコースぞい

■観覧料

区分	普通観覧料	団体観覧料 (20名以上)
一般成人	100円	50円
高校生・大学生	50円	30円
小学生・中学生	30円	20円

■問合わせ・申込先

〒579-8052 東大阪市上四条町18-12

電話 072-984-6341

FAX 072-986-1432

<http://www.bunkazaishisetsu.or.jp>

東大阪の 寺跡と信仰

9月17日(木)～12月6日(日)

午前9時30分～午後4時30分

休館日 毎週月曜日・祝日の翌日

東大阪市立郷土博物館 小展示室

6世紀に大陸から伝えられた仏教は、人々の信仰や文化に大きな影響を与え、現代の私たちのくらしのなかにも深く浸透しています。東大阪でも仏教伝来の影響を示す6世紀後半の考古資料がみついています。さらに、国の史跡に指定された河内寺廃寺跡をはじめとする寺跡の調査、瓦などの考古資料、市内に残る石造物、寺院や信仰について書かれた文献史料などから、7世紀以降の東大阪の信仰と仏教のかかわりを読みとることができます。今回の展示では、東大阪市域の寺跡の発掘調査成果を中心に、人々のくらしと仏教のかかわりについて探っていきます。

■おもな展示資料

仏教伝来と東大阪

- ・山畑古墳群出土の金属製武器
- ・五里山古墳群出土の須恵器
- ・墓尾古墳群出土の陶棺

寺院造営のはじまりと信仰

- ・河内寺廃寺跡出土の軒丸瓦、軒平瓦
- ・若江遺跡出土の軒丸瓦、軒平瓦
- ・法通寺跡出土の軒丸瓦、軒平瓦
- ・石凝寺跡出土の軒丸瓦、軒平瓦
- ・辻子谷遺跡出土の土製墓誌板

山岳寺院の造営と信仰

- ・神感寺跡出土の軒丸瓦、軒平瓦、文字瓦
- ・神感寺跡出土の金属製仏具
- ・客坊山遺跡群出土の軒丸瓦、軒平瓦、文字瓦
- ・旧往生院金堂跡出土の軒丸瓦、軒平瓦

大衆化する信仰と寺院の盛衰

- ・河内名所図会
- ・大龍寺棟札
- ・旧池島奥ノ坊木造阿弥陀如来立像(市指定文化財)
約150点

■問合わせ先

〒579-8052

東大阪市上四条町18-12

電話 072-984-6341

FAX 072-986-1432

<http://www.bunkazaishisetsu.or.jp>